

## 支部の基本情報

### 0 支部継続の意思あり

以下の基本情報、変更ありません

- |   |                   |  |
|---|-------------------|--|
| 1 | 支部正式名称            | リカレントエデュケーションネットワーク  |
| 2 | 支部住所              | 東京都世田谷区等々力2の5の28 OAB 5-201                                       |
|   | 電話番号              | 03 - 3702 - 8186   |
|   | FAX               | 03 - 3702 - 8186   |
|   | e-mail            | <a href="mailto:aed@recurrent-edu.com">aed@recurrent-edu.com</a> |
| 3 | 支部長名              | 稲垣 説子  |
| 4 | 支部ホームページアドレス      | 未取得  |
| 5 | 支部ブログアドレス         | アドレスなし   |
| 6 | 支部twitterアカウント    | アカウントなし  |
| 7 | FSUNの名前を使用したHPの有無 | なし   |
| 8 | 支部員               | 変更なし   |

# 新年度活動予定

## 1 支部の使命・目的

昨年度と変更ありません(毎年変わるものではありません)

FS UNの事業内容にある『保健医療・福祉の推進を図る活動』の一環として自助、共助、公助のうちの共助の精神をベースにすべての国民が救急救命の技術を教養レベルで身につけることを最終目標に2004年に設立されました。

ちょうどその年にそれまで、救急救命士しか扱えなかった、AEDの取り扱いが一般の人でもできるように法律が改正されAEDの使い方を広める活動の重要性が増し、当NPOの活動目的に追加されました。

背景は、毎年7万人もの人が突然の心停止で亡くなっています。この数字は毎年死者が3万人を超えて社会問題化している自殺者と比べても、はるかに多い数字です。特に問題なのは4人に1人が働き盛りであること。家族への影響だけでなく社会的・経済的損失も大きく、事態は大変深刻ですが、一般社会の認識は薄く、国の対応も十分ではありません。

突然の心停止は救急車の到着を待っていたのでは間に合わず、近くにいた人が救命処置をすることが生存率の向上のカギを握っています。AEDの使用を伴う適切な救命処置を行うと生存率は50パーセントまで上げることが出来ることが統計で確認されています。

## 2 活動内容

### ◇ 2014年4月末現在

6回の講習会を支部にて実施 24名  
支部で初めて、6時間コースを実施 4名  
2013年12月にMFAの国際ライセンス更新

## 3 新年度の事業の責任者の名前と主な経歴

稲垣 説子 支部長  
慶應義塾大学卒業 映画プロデューサー 日本ペンクラブ会員

## 4 新年度の事業名

『CPR & AED知識普及プロジェクト』 継続

## 5 FSUNの理念との整合性の有無

有  
保健医療・福祉の推進を図る活動 社会貢献 最大の人類貢献

## 6 新年度の事業目標

支部開催講習参加者40名

## 7 新年度の事業の直接的な目的

命を救えるキーとなる人材を一人でも多く生み出すこと

## 8 事業内容

救急救命法の教育 と AEDの使い方 普及と指導 および救命法に関する意識改革

## 9 事業の新規性または継続の必要性

永年にわたり継続予定 ライフワークです。  
少しづつ進化、拡張をしますが、単年度で終わる事業ではありません。

## 10 事業の発展性

必要性あり  
指導者の育成、NPOや企業など他の組織内サポート  
いづれ First Aid Care (CPR, AED だけでなく 脳卒中や熱射病、アレルギー反応など)の対応訓練に幅を広げていく必要あり

## 11 達成目標

受講者 5年で延べ1000名 継続目標

## 12 事業の結果に関する情報発信

Facebookに法人として登録を行った。(本格運用はこれから)  
Facebookの効果的な活用法について、試行錯誤しながら完成をめざします。

## 13 自己評価の体制

毎回、講習会終了後にアンケートを必ず実施  
改善や見直しの情報を今後の訓練に反映

## 14 実施スケジュール

祝祭日、平日問わず 依頼ベースで実施。

## 15 事業経費予定

予算	245,000円
収入	参加費 3,000円 x 40 = 120,000円
教材費	1,500円 x 40 = 60,000円
消耗品費	30,000円
雑費	10,000円
ライセンス更新費 年額	20,000円
ダミー人形、AED訓練器等備品償却費	125,000円 (償却費分は赤字)